



医療法人 清和会

私たちは

地域の皆さまが安心して

過ごしていただけるよう

日々の研鑽に励み

技術と知識の習得に努め

信頼される病院作りを

目指します



とうや医療福祉グループは、新型コロナウイルス感染防止に全力をつくしております。ご協力ありがとうございます。

平成とうや病院 地域交流誌

なかま

2026 年 新春号 vol.48

年頭の辞

明けましておめでとうございます

「元日や上々吉の浅黄空」（小林一茶）

三が日は、安寧な一年を象徴する様な晴天で、皆様方におかれましては良い正月を送られたこととお慶び申し上げます。

さて、向かい風吹き荒ぶる医療・介護業界ですが、昨年末に診療報酬・介護報酬改定の道筋が示され、ようやく陽ざしが感じられるようになりました。人件費及び物価高騰対策に関する補助金や、医療費及び介護費のプラス改定が首相の英断により実施されるのは実に喜ばしいことです。

しかしながら、各医療団体が10%の医療費アップを陳情した程、実情とはまだまだ乖離している感があります（診療報酬は3・09%、介護報酬は2・03%アップにとどまった）。特に医療・介護業界における人材不足は顕著で、それを補うための人件費アップは止まりそうにありませんし、この春には多くの必需品目で価格改定が噂されています。

また、病医院の建物はバブル期に建てられたものが多く、老朽化と耐震化に対応すべく多くの建て替えが計画されていますが、厳しい経営状況のなか、建築資材及び人件費の高騰による高建設費に対応出来ず頓挫している計画が多数あるようにも伺っています。

私も、とうや医療福祉グループ（医療法人清和会、社会福祉法人百八会）は、他法人同様、新型コロナウイルス関連補助金廃止後は極めて厳しい経済状況に陥りましたが、スタッフ全員の懸命の努力により、いち早く各事業所でプラス運営となりました。

グループの礎である「水前寺とうや病院」においては数年前から現地建替というビッグプロジェクトを進行させており、今年最大の目標は、その着工の一步目を確実に踏み出すことです。

地域の皆さまのご期待に応えるべく、今年も最善を尽くす所存です。



医療法人清和会
理事長 東野 裕司

明けましておめでとうございます。
新年を迎え、皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

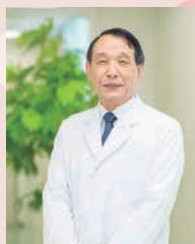
また平素より当院の医療連携に多大な御支援、御協力を賜り、心より感謝と御礼を申し上げます。

今年の干支は午（うま）です。昨年の「物事の大きな転換、進展」を象徴する巳（へび）に引き続き、午（うま）はその疾走する姿から推進力にあふれ、さらなる飛躍や成長の機会が訪れる年とされています。昨今の医療界は様々な問題を抱えています。何とかな上向きの年になることを願っています。

昨年は関西万博の開催など明るい話題もあった一方で、記録的な高温や少雨、林野火災、地震、過去最多を記録したクマによる被害など、多くの自然災害に見舞われた一年でもありました。さらに、2023年5月に感染症法上2類相当から5類に移行された新型コロナウイルス感染症は、それで感染が治まったわけではなく、昨年も院内外で多くの感染者が出て対応を続けてきました。また、コロナ感染症蔓延中は極端に減少していた、インフルエンザがまた猛威を振るいはじめ、その対応にも追われました。

いっぽう当院にとって大きな出来事として、病院機能評価の更新受審がありました。全職員が長期間に亘って、関係する部門や領域において必要な書類や資料を準備して受審した結果、特段の改善要望事項もなく認定されました。今回が平成26年に初回認定を受けてから2回目の更新認定となりますが、今後も病院理念である「IDENTITY（個人）の尊重 For You あなたのために」の精神のもと、地域との共生を大切に地域医療に貢献してまいります。

皆様には本年も引き続きご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



平成とうや病院
院長 米村 憲輔

病院機能評価

認定更新のご報告

医療法人清和会平成とうや病院は、この度、公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価において、機能種別「リハビリテーション病院」の認定を更新いたしました。2025年6月に更新審査を受審し、その結果、2025年10月3日付で認定をいただくことができました。

今後も、今回の評価を活かし、より一層の医療の質改善に向けて、継続的な活動を重ねてまいります。

～病院機能評価とは～

病院機能評価とは、医療機関の機能を中立的な立場から評価する第三者機関である公益財団法人日本医療機能評価機構が審査を行い、機構の定める認定基準に達した病院にのみ認定証が発行されるものです。



主たる機能種別
「リハビリテーション病院」<3rdG:Ver.3.0>

評価判定結果は、評価調査者が「評価の視点」「評価の要素」および病院の「活動実績」について、資料や現場訪問、意見交換などを通じて確認され、「S」「A」「B」「C」の4段階で評価されるものです。当院の「S」秀でている、と評価された項目をご紹介します。



領域2 良質な医療の実践1

2・2・6 リハビリテーション プログラムを 適切に作成している

◆ 審査結果報告書より

入院時には医師による健康状態、心身機能、活動や参加、環境や個人因子の評価の後、「リハビリテーション実施計画書」を作成し、その後2週間以内に医師、看護師、療法士、社会福祉士、管理栄養士など多職種のカンファレンスを行い、初回の「リハビリテーション総合実施計画書」を作成している。

また、患者・家族の希望を踏まえて目標設定をし、社会的な背景にも配慮しながら多職種で実施し、リハビリテーション計画の見直しを行っている。運動や嚥下障害などの機能回復の予後予測、退院後に変化が予想される社会生活への配慮を検討し、郵送や電話による退院後調査も行っている。

患者・家族との診療情報の共有、リスク評価も行い、緊急時は日本リハビリテーション医学会の中止基準に従っている。ADLの評価では、評価者の解釈に影響を受けず、異なる評価者間で一貫性が欠けないよう毎年外部のFIM研修会に参加し、病院内でも適宜勉強会を行っている。リハビリテーションプログラムは高く評価できる。



▲医師、看護師、療法士、社会福祉士、管理栄養士らが集結し、多職種カンファレンスを行っています。身体機能の回復だけでなく、お食事や退院後の生活環境まで、患者さまの未来を支える包括的なサポートを検討しています。



▲リハビリテーション部では定期的に伝達講習会や勉強会を実施しています。最新の知見を共有し、スタッフ一人ひとりの技術的研鑽を促すべく、より質の高いリハビリを提供できるよう努めています。



▲評価基準の客観性と一貫性を保つため、リハビリスタッフ全員が日本リハビリテーション医学会策定のFIM（機能的自立度評価法）評価表を常時携帯し、精度の高い評価を徹底しています。



口から守る入院生活



入院患者さまの「食べる」を支える 歯科衛生士の役割

歯科衛生士といえば、歯科医院で歯石除去や歯科医師の診療の補助を行う職種というイメージがあるかもしれませんが、当院には歯科はありませんが、歯科衛生士が3名在籍し、入院患者さまのお口の健康を専門的にサポートしています。



リハビリテーション部
歯科衛生士主任
ふるしま あきこ

古嶋 暁子



当院では入院されたすべての患者さまのお口の状態を歯科衛生士が評価しています。患者さまのお口の状態は様々で歯科治療が必要な方、ご自身の歯磨きが困難な方、入れ歯を使用されている方、近年ではインプラントの方も増えています。歯科衛生士はそれぞれに合わせた、専門的口腔ケアやブラッシング指導を行い、清潔で快適なお口の環境づくりを支えています。



また、むし歯やぐらつきのある歯、義歯の不具合などを見つけた場合には、歯科受診必要性を判断し連携する歯科医院への連絡や歯科往診の調整を行います。

患者さまが安心して食事ができるようお口の衛生管理や口腔機能の維持・向上に努めています。

全身疾患を

予防するために

お口は食べ物の入り口であり、消化や呼吸のスタート地点でもあります。口腔環境が悪くなるとむし歯や歯周病だけでなく様々な全身疾患に影響することがわかっています。

ここでは、歯科衛生士が特に注意している3つのポイントをご紹介します。

No. 1

口腔内
チェックポイント
✓check

噛むことが 出来ているか？

- 前歯があり食べ物を取り込めているか
- 両方の奥歯でしっかり噛めているか
- 歯を抜いてそのまま放置されていないか
- 入れ歯に不具合はないか
- むし歯や歯周病の痛みで噛めなくなっていないか



食事をするうえで噛み合う歯がないと口の中だけでなく体のバランスも崩れやすくなり、その結果転びやすくなることわかっています。ある研究では歯がある方に比べて、歯が無い方は約2.5倍も転倒しやすいと報告されています。

噛むことは脳への刺激になり活性化させると考えられており、認知症予防にも関係します。



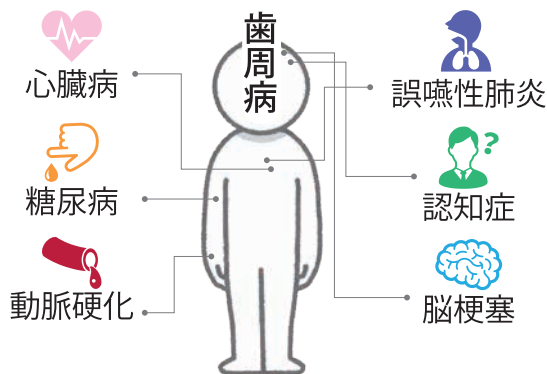
No. 2

口腔内
チェックポイント
✓check

歯は動いていないか？
歯ぐきは
腫れていないか？

歯周病の確認をしています。歯周病は痛みが出てく、気づかないうちに歯を支える骨が壊れてしまう病気です。歯周病は「お口の中だけの病気」ではありません。歯ぐきに炎症があるとそこから細菌が血管を通じて全身に広がりいろいろな病気と関わることがわかっています。

歯周病と生活習慣病との深い関わり



No. 3

口腔内
チェックポイント
✓check

お口は
乾燥していないか？

加齢や薬の副作用、糖尿病や甲状腺の病気、ストレス、食べ物をよく噛まないなど唾液の減少の原因はさまざまです。唾液が減ると、むし歯や歯周病になりやすくなり、口臭の増加にもつながります。義歯の不具合や口内炎もできやすくなります。

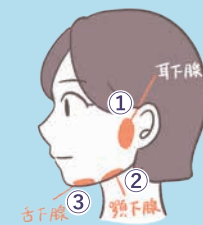
また、唾液は飲み込みを助けるため、乾燥すると食べ物かまとまりにくく、誤嚥のリスクも高まります。

そこで今回は唾液腺マッサージの紹介をします。



唾液腺マッサージ

口の中に3か所ある唾液腺を刺激することで、唾液の分泌量が増えます。力を入れずに指で軽く圧迫するようにやさしくマッサージしましょう。



①～③の唾液腺を
各5～10回
繰り返して
行います

①

4本の指を上奥歯の奥に当て、後ろから前に円を描くように回す



耳下腺

③

両手の親指を揃えて、顎の骨の内側を10回ほどやさしく押し上げる。



舌下腺

②

耳の下から頬の下まで、骨の内側の柔らかい部分を順に押していく。



顎下腺

私たち歯科衛生士は、お口の健康を整えることが食事の安全や全身の健康につながると考えています。入院中も「その人らしく食べられること」を大切に、安心して過ごせるようサポートしてまいります。



季節の身体に嬉しいレシピ

季節に合わせた身体に嬉しいレシピ！(熊本の野菜を使って)

物価高騰で野菜もとても高いですね…

少ない食材で満足感のある献立に♪

そこで今回は、冷凍里芋で作る、里芋もちをご紹介します。
更に、もう一品は七草がゆを紹介します。

栄養部主任 管理栄養士 田中 亜弥



里芋もち (2人分)



材料 2人分

冷凍里芋 - 300g
片栗粉 -- 大さじ 3
塩 ----- ふたつまみ
サラダ油 - 大さじ 1

みりん --- 大さじ 2
砂糖 ---- 大さじ 1/2 A
しょうゆ - 大さじ 2
無塩バター 10g

作り方

- ① 冷凍里芋をレンジ 600W で 5 分加熱する
- ② 水気を切り、マッシュする
- ③ ②に片栗粉、塩を入れよく混ぜる(裏ごしすると、滑らかで口当たり良く仕上がります)
- ④ 6 等分に分け、手のひらで丸く形成する
- ⑤ フライパンで④の両面を焼く
- ⑥ 焼き色がついたら、A を絡め、最後にバターで味を調える
- ⑦ お好みで人文字などを飾り、出来上がり

Japanese Taro



里芋

熊本県の里芋収穫量は、全国 9 位 (2023 年)

里芋の特徴は、このぬめりです。ぬめり成分は主にガラクトン、グルコマンナンという食物繊維の一種で消化を助けたり、胃腸の粘膜を保護したりする効果が期待できます。いも類の中でも特にカリウムを多く含み、余分なナトリウムを排出して血圧を下げる効果が期待できます。食物繊維も豊富で、他のいもに類に比べて、低カロリー・低糖質です。

七草がゆ (茶碗 2 杯分)

材料 茶碗 2 杯分

精白米 ----- 1/2 合 (75g)
水 ----- 水 700ml
七草ミックス - (スーパーで入手)
塩 ----- 1/6
薄口しょうゆ - 小さじ 1/2

作り方

- ① 厚手の鍋に研いた生米 1/2 合 + 水 700ml を入れる。
- ② 鍋を中火にかける (蓋はしない)
すずな、すずしろは一口大程度に切り、鍋に入れる
その他の七草は、細かく切っておく。
- ③ 鍋に白い泡がふつと立ったら、鍋底から米粒をはがすようにゆっくり混ぜる。
鍋に蓋をして弱火で 30 分。(蓋をずらすか菜箸を挟んでおくと、吹きこぼれがありません)
- ④ 最後に切っておいた他の七草を入れる
塩、薄口しょうゆで味を調えたら、鍋全体をゆっくりと混ぜて火を止め、蓋をして 10 分蒸らしたら出来上がり。
(米が潰れてしまうため、必要以上にかけ混ぜないようにしましょう)



せり : 鉄分が豊富。
なずな : ペンペン草。解熱などに。
ごぎょう : ハハコグサ。風邪予防に。
はこべら : タンパク質やミネラルが豊富。
ほとけのざ : タビラコ。食物繊維が豊富。
すずな : かぶのこと。消化を助ける。
すずしろ : 大根のこと。胃腸の働きを整える。

Seven herb rice porridge
七草がゆ

1 月 7 日の「人日の節句」に、無病息災を願って食べる七草がゆ。中国の風習と日本古来の「若菜摘み」が結びついた伝統行事で、平安時代から親しまれてきました。早春の若菜から生命力を取り入れ、正月のご馳走で疲れた胃腸を休める知恵も詰まっています。優しいお粥で、健やかな一年を始めましょう。

お鍋は土鍋でも OK です。大き目の鍋の方が吹きこぼれにくいので、十分な大きさのある鍋をご用意ください。薄手の鍋は焦げ付きやすくなるので、全体的に火加減を弱めにしましょう！



中華だしやコンソメ、味噌で味付けしちゃうのも◎
七草が揃わない時は、大根の葉を加えても OK
色々な作り方があっていいと思います。
七草粥で皆さまの心が温かくなりますように。



【10月、12月】 田迎公民館いきいき体操

10月27日に実施した運動機能評価の結果をもとに、12月1日、評価結果のフィードバックに伺いました。フィードバックでは各々の評価結果をみて、「昔に比べて力が無くなったけれど握力が減ると良くないのですね?」「膝が痛くて長い距離を歩けないけれど、やはり外に歩きに出た方がいいの?」等、質問が飛び交ってありました。

皆さまで自身のデータ結果が将来の生活にどう影響するのか、大変興味を持たれ、質疑応答や日々の運動の工夫の説明などで、あっという間の1時間でした。



▲運動器機能評価結果報告書

12月のフィードバックでは皆様の10月、12月の結果、熊本県の平均値(年齢性別毎)との比較表が配布されました。フィードバックの用紙を受け取った後は、生活に根ざした切実な質問が飛び交い、関心の高さが伺える熱気あふれる時間になりました。

【10月、12月】 田迎西口コモ予防教室

10月に田迎西口コモ予防教室にて、運動機能評価を行い、1ヶ月後に結果をもって評価のフィードバック(振り返り)を行ってきました。5~6人のグループに分かれて、それぞれの評価について解説をしました。その中で、日頃自宅で行える簡単な運動や、生活面で気を付けていただきたいことなどを指導しております。

今回の取り組みが、今後の運動意欲につながれば嬉しいです。

【12月】 田迎小学校れいすい祭

12月7日、田迎小学校で開催された「れいすい祭」に参加しました。今年は病院内でも人気の「カレーライス」を販売しました。平成とうや病院のカレーは、カレールウだけでなく、たくさんの隠し味も入っており、患者さまからも好評です。

いざ販売を開始すると、3杯おかわりしてくれた中学生もいて、無事時間内で目標の100食を達成することもできました。

昨年より2回目の出店になりましたが、今年も地域の方々との貴重な交流の場となりました。



▲「カレーライス」前日の仕込みから愛情込めて調理しました



皆さまの^声をお聞かせください

病院内に7か所設置しているご意見箱「メッセージカード」や、「退院時アンケート」よりいただいた「ご意見」一つ一つに目を通し、『患者サービス向上委員会』で話し合い、改善に取り組んでおります。その取り組みの一部をご紹介します。また、お気づきの点などがございましたらいつでも声をお聞かせください。

患者さまの
声

トイレが、ドア開けた途端、便器が汚れており、二回ほど掃除して使用しました。前に行かれた方のマナーですけど…。

回答

貴重なご意見をいただきありがとうございます。ございます。

清掃は定期的に行っておりますが、汚れなどお気づきの場合は遠慮無く職員にお申し付けください。

今回のご意見をもとに、トイレが汚れている時は職員にお知らせいただけるよう貼り紙もいたしました。

患者さまに快適に過ごしていただけるよう、適宜見回り等も行い清潔に努めて参りたいと思います。ご意見ありがとうございました。



患者さまの
声

入院して初めてメニューで麺が出ました。自分では、麺類を食べること(すすること)が出来ないとは思っていませんでした。しかし実際は麺をすすることが出来ず、食べることが出来ませんでした。その事を(スタッフへ)話すと、栄養部の方が直ぐに来てくれました。そしてその後から麺が出てくることは無く(別のもので)対応していただきました。ありがとうございました。また、毎回食事にはスプーンを付けてくれたことが助かりました。



回答

嬉しいお言葉を頂き、ありがとうございます。入院中の食事療養が、患者さまにとって楽しい時間となりますよう、私共に出来る支援を今後も行って参ります。

「院外処方」に関するお知らせ



当院では、国の政策として厚生労働省が進めている「医療の質向上」をふまえて医薬分業を実施しております。2025年12月1日(月)より、全患者さまに対して「院外処方せん」を発行することになりました。患者さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

【ご注意事項】

処方せんの有効期限は、発行日を含めて4日間です(土日・祝日を含みます)。期限を過ぎるとお薬を受け取れなくなり、再発行には費用がかかりますのでご注意ください。



【院外処方のメリット】

- 薬剤師からお薬の効果や副作用について、より詳しい説明を受けることができます。
- 他の医療機関のお薬や市販薬、サプリメントとの飲み合わせ(重複や相互作用)を専門的にチェックできます。
- ご自宅や職場の近くなど、ご都合の良い「かかりつけ薬局」を自由にお選びいただけます。
- 会計後の院内での待ち時間が短縮されます。

平成とうや病院 病院実績 (2025年9月～2025年11月)



・外来患者延数	3,148人	(1日平均)	47.7人)
・入院患者延数	12,136人	(1日平均)	133.4人)
・急性期病院からの新規入院患者件数	156件		
・在宅復帰率	地域包括ケア病棟(西4)	79.5%	
・在宅復帰率	回復期リハビリテーション病棟(西3)	92.3%	
・在宅復帰率	回復期リハビリテーション病棟(東4)	82.6%	

平成とうや病院 外来のご案内とアクセス

診療科目	▶▶ 内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・脳神経内科・リハビリテーション科
受付時間	▶▶ 午前 8:30～11:30 午後 13:00～16:00
診療時間	▶▶ 午前 9:00～12:00 午後 13:30～17:00
休診日	▶▶ 土曜日午後・日曜・祝日・年末年始 ※第2・4・5土曜日は休診
お問合せ・外来予約	▶▶ 平成とうや病院(代表) ☎ 096-379-0108



平成とうや病院

☎ 096-379-0108

〒862-0963 熊本市南区出仲間8丁目2-15
ホームページ: <https://www.tohya.or.jp/heisei/>
e-mail: heisei@tohya.or.jp

- ご質問や気になることはお気軽にご相談ください
- 企業様の健診・協会けんぽの健診も行っております
- 産業医お引き受けいたします

平成とうや病院

通所リハビリテーションセンター
訪問リハビリテーションセンター

熊本市南区出仲間8丁目2-15

(平成とうや病院1階)

営業日 ▶▶ 月～金曜日、土曜日午前
※土曜日午後・日曜日、年末年始は休み
お問合せ ▶▶ 通所リハビリ・訪問リハビリ直通

通所 TEL 096-283-8323
訪問 FAX 096-283-8331

【外来担当医師表】

	月	火	水	木	金	土
午前	循環器内科 齊藤 忠興	循環器内科 後藤 和夫	リハビリテーション科 米村 憲輔	呼吸器内科 森 孝志	リハビリテーション科 米村 憲輔	担当医 ※第2・4・5 土曜日は休診
	循環器内科 ※ヘルパー 鶴崎(熊大)	リハビリテーション科 依光 茂太	循環器内科 齊藤 忠興	リハビリテーション科 依光 茂太	呼吸器内科 永野 潤二	
	消化器内科 有田 哲正	脳神経内科 岩谷 奈緒	呼吸器内科 森 孝志	脳神経内科 岩谷 奈緒	脳神経内科 伊藤 康幸	
	内科 加来 以久子	内科 加来 以久子	内科 加来 以久子	内科 加来 以久子	内科 加来 以久子	
	熊本大学	熊本大学	熊本大学	熊本大学	熊本大学	
	呼吸器内科 増永(熊大)	リハビリテーション科 依光 茂太	リハビリテーション科 伊藤 康幸	消化器内科 有田 哲正	循環器内科 後藤 和夫	
午後	呼吸器専門外来 永野 潤二	呼吸器専門外来 永野 潤二	循環器内科(心エコー) 熊大医師 ※16:00迄			※1 10:30-12:00 ※2 13:30-15:00
	内科 加来 裕	内科 加来 裕	内科 加来 裕	内科 加来 裕	内科 加来 裕	

1. 公平で適正な医療を受ける権利
患者さまの経済的・社会的地位、年齢、性別、疾患の種類にかかわらず、平等で適切な医療を受ける権利があります。
2. 医療上の情報、説明を受ける権利
患者さまが自ら病状を理解するために全ての情報を知る権利、検査や治療の目的、方法、内容、危険性、予後および病状の経過に関する説明を受ける権利があります。
3. 十分な説明のもと自分自身の治療を決定する権利
患者さまの自由な意思により、治療や検査を選択し、また拒否する権利があります。また、患者さまや家族の方々が医師や病院を選び、セカンドオピニオン(主治医以外の医師に相談すること)を受ける権利を尊重しています。
4. プライバシーが保証される権利
患者さまの承諾なくして、患者さまに関する情報を診療に用いる医療従事者以外の第三者に開示されない権利があります。
5. 個人の尊厳が保証される権利
患者さまの個人としての人格、価値観は尊重され、その尊厳をもってその生をまっとうする権利があります。

患者様の権利

1. 基本方針
すべての職種において、基本理念の理解と実践に情熱を持って取り組み、患者さまへの質の高い医療サービス提供、職員の職場環境の向上を目指します。
2. 地域に根ざした医療
地域の皆さまが安心して過ごしていただけるよう、日々の研鑽に励み、技術と知識の習得に努め、信頼される病院作りを目指します。
3. 患者様の最善な医療を継続して受けられるよう、地域の保健・福祉機関との密接な連携を図り、円滑な医療サービスの提供を目指します。
4. 環境に配慮した医療
エコを心がけるとともに、災害時にもハード、ソフトの両面で医療サービスを提供できるように健全な経営活動を行い、安定した経営基盤を構築します。

清和会 理念

IDENTITY(個人)の尊重
～ For You あなたのために～

とうや医療福祉グループ

【医療法人清和会】

- 水前寺とうや病院 [142床]
内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・リハビリテーション科
- 平成とうや病院 [160床]
内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・脳神経内科・リハビリテーション科
- 老人保健施設シルバーピア水前寺 [入所・短期入所 72名]
- シルバーピア水前寺デイサービスセンター [通所介護 50名]
- 在宅ステーション水前寺
居宅介護支援事業所、訪問介護事業所
- 特定施設シルバーピアグランド通り [入居 60名]
- 熊本市高齢者支援センターささえりあ 江津湖

【社会福祉法人百八会】

- 特別養護老人ホーム シルバーピアさくら樹 [50名、短期入所 6名]